

第1号議案

令和3年度 一般社団法人静岡県私立幼稚園振興協会事業計画書

平成27年度から国の「子ども子育て支援新制度」がはじまり日本全国で幼児教育を取り巻く環境の大きな変化が続いています。本県においても幼稚園由来の認定こども園として協会園の約4割が移行しました。更に令和元年10月から「幼児教育・保育無償化」が実施され、3歳から5歳までのすべての幼児の保育料が無償化されました。

これらの制度により、私立幼稚園(注)は地域に根付いた教育・保育を周知していく機会を得ました。これからは女性の社会進出が進み、長時間保育を希望する家庭が増えてくることが想定されます。

こうしたニーズに対応しつつ、私たち私立幼稚園は、親子が共に学べる機会や親子が過ごす時間を改善し、健全な家庭環境が構築できる場を提供することが求められます。

幼児期は人間形成の基礎を培う時期であり、適切な環境を整え、心身の調和のとれた発達を助長することが、幼児教育の重要な役割と考えます。協会園は各地区間の情報を共有しながら子育ての重要拠点として役割を担っていく心構えが必要であります。

今後人口が減少し、少子化が更に加速していく中において、私立幼稚園は将来を見据えた園経営を探ることも重要であります。

また、本協会主催で有能な教職員を確保するための企画を立ち上げ実施していくことが喫緊の課題であります。

行政には教員免許状上進講習・免許状更新講習・教員のスキルアップ研修など教育の質の向上に繋がる機会や処遇改善の更なる充実とともに特別支援に係る補助が柔軟に実施していただけるよう求めてまいります。

私たちは、「生活の中の子どもの権利」をしっかりと担保し、教育や保育内容の環境整備に磨きをかけ、家庭教育の重要性を掲げ、地域における幼児教育の要として確固たる存在感を示していく必要があります。静岡県の子どもの健やかな育ちと保護者の幸せ、更には円満な家庭環境構築のために全会員が一致団結して協会運営を盛り上げていくことが必要であります。

令和3年度基本方針

「幼児教育・保育の無償化」により教育の質の向上に向け幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領に合わせた学習の場、更には3歳未満児保育のあり方を会員に広報することが必要であります。各種研修においては、教員のスキルアップに寄与する研修等の充実を図るとともに教員免許状上進講習は静岡県教育委員会と免許状更新講習は全日本私立幼稚園連合会とそれぞれ連携して受講しやすい環境を整えてまいります。

教員確保のため、学生就職応援プロジェクトが検討した事項を、常置委員会が協力し、養成校との交流や就職フェアなどを実施して私立幼稚園への勧誘を促してまいります。

地域の子育て支援は、各地区の特徴を反映できる子育てフェアの実施、子育て環境や家庭環境のあり方、更には地域との交流を深め、連携のあり方を私立幼稚園から地域社会に発信していくことが必要であります。

共益事業の健全経営推進事業においては、会員園の安定した園経営のため、必要な情報提供や設置者向けのセミナーの実施、研修においては、乳幼児対応の研修やマネジメント分野の研修を含めて企画し、また企画・調整事業では教職員確保の企画、対応とともに、各地区間の情報交換や協力体制の整備と推進、且つ私立幼稚園の魅力を積極的に発信する事業や安全管理・危機管理の推進、更には子どもの安全を守るための防災、防犯体制の強化などが挙げられます。

これらの課題を解決するために、令和3年度事業の要点を以下のように示します。

(注)は私立幼稚園由来の認定こども園を含みます。

[各事業の要点]

I 教員養成研修・研究事業

- ① 教員のスキルアップに寄与する各研修の企画、実施を進めるとともに、「幼稚園ナビ」による研修履歴の蓄積を確実に行う。
- ② 幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領の改訂された内容理解を深めるため、情報提供や学習の場を企画、実施する。
- ③ 幼児教育の質の向上に寄与する研究や学校評価、教育課程の支援を進めるとともに、その成果を外部に発信する。
- ④ 3歳未満児との係わり方の研修、研究を推進する。
- ⑤ 教員免許状更新が万全な体制で受講できるよう、(公財)全日本私立幼稚園幼児教育研究機構や大学機関との調整を継続推進する。
- ⑥ 教員免許状上進講習を静岡県教育委員会と連携して推進する。
- ⑦ 各研修の企画・推進にあたっては、集合研修を軸にしつつ、リモート研修もあわせて計画、実施する。
- ⑧ 海外の幼児施設等を体験視察研修し、世界規模な観点で幼児教育の普及振興に寄与する。
- ⑨ 研修、講座の一部を必要に応じて一般開放し継続推進する。(研修委員会)
- ⑩ 幼保小並びにこども園の相互理解、連携強化に向けた情報交換や合同研修、研究を進めるため、公私立小学校や保育所団体との協議を進める。(研修委員会、事務局)
- ⑪ 私立幼稚園から情報発信のスキルアップを図る。(IT小委員会)
- ⑫ 特別支援事業の推進(企画委員会)

II 地域子育て支援事業

- ① 子育てフェア、子育て支援カウンセラー等の子育て支援事業を継続し、地域の子育て世代や現場教員の悩み、要望に積極的に応え、支援の強化を推進する。
- ② 『こどもの豊かな環境キャンペーン〜こどもがまんなかPROJECT〜』の一層の理解、普及に努めるとともに、地域社会との連携を図り私立幼稚園の発信力を一層高める。(地域向上委員会)
- ③ 地域子育て環境の良質化に寄与する活動を推進する。(企画委員会)

III 健全経営推進事業

- ① 園の健全経営への基盤作りのため、経営情報提供などの事業を実施する。(経営委員会)
- ② 理事長・設置者への経営、教育研修を企画、実施する。(経営、研修委員会)
- ③ 質の高い教員を確保するため、養成校へのガイダンスや、「就職フェア」を開催し、学生や一般就職希望者への情報提供の場を積極的に創設していく。(地域向上、企画、広報委員会)
- ④ 安全管理・危機管理の推進と防災・防犯・感染症などの対策を充実させ、各園が地域組織との連携強化ができるよう、会員への研修、情報提供等の支援を行う。(園内安全管理小委員会)
- ⑤ 良質な教育環境の確保と安定経営支援のため、会員に対しての利子補給を行う。(事務局)

IV 企画調整事業

- ① 国・県・市町等の今日的な動向を会員に情報提供を行う。
- ② 「幼児教育・保育の無償化」実施に伴い私立幼稚園の今後の課題を検討し、会員園に情報提供する。(企画委員会)
- ③ さまざまな機会、手段をとらえて、幼児教育の意義や協会の活動目的、存在意義などについて広く保護者や地域の人々に広報する。(広報委員会)
- ④ 地区内及び地区間の連携を一層強化し、組織力を更に高める。(地域向上委員会)
- ⑤ 災害等緊急対応に向けてのシミュレーションと確認作業を継続して実施する。(災害対策本部)
- ⑥ 教員の資質向上に向け、国内外の先進的な幼児教育事例を持つ施設等における研修を継続して企画、実施する。(研修委員会・事務局)
- ⑦ 令和2年度に引き続き(一社)静岡県私立幼稚園振興協会創立50周年記念講演会を開催する。

I 教員養成研修・研究事業

幼児教育における子どもの豊かな育ちについて研修・研究を深めるとともに、幼児教育に関わる者を支援し、家庭や地域における教育力の向上と幼児教育の振興・発展に寄与することを目的として、以下の事業を行う。

1 教員のスキルアップに寄与する各種研修会の企画と実施（研修委員会）

(1) 基本研修

集合研修を基本にして実践的指導力と使命感を養うとともに、何事にも意欲的かつ能動的に取り組む姿勢を育て、幅広い知見をも習得させるための「初任者研修」をはじめとして、勤続や役付きの節目ごとに幼稚園の組織の中での自分の役割を認識し、専門家としての自覚を養うため、すべての教職員を対象とし、時宜に合った研修を行う。

ア 初任者研修

幼稚園の教育水準の維持向上を図るため、初任者教員を対象に、その職務の遂行に必要な事項に関する研修を実施し、実践的指導力と使命感を養うとともに、幅広い知見と私学人としての在り方を学ぶため開催する。

イ 2年目教員研修

採用2年目の教員を対象に、教育力の維持向上を図るため、幼児理解、自己教育力の充実などについて研修する。

ウ 3年目教員研修

採用から2年を経て、幼稚園教員として更なる成長が望まれる3年目の教員を対象に、自分の保育を多面的に振り返り、今後の実践に活かすための研修を行う。

エ 教育研究講座（教育研究講座A：経験年数4年目～7年目、B：経験年数8年目以上）

人間形成の基礎を培う幼稚園教育において大きな役割を担う中堅教員が、子どもの立場をよりの確に理解し、より適切な援助を行えるよう教育力の向上を図る。

オ 主任教員研修

幼稚園運営の要である主任教員が、自ら幼児教育の基本と精神を改めて見直すとともに、教師、主任及び幼稚園の役割等について、専門講師の指導を受け自己研鑽と指導力の向上を図る。

カ 園長等研修

幼稚園長としての見識を高めるため、時代に即した幼児教育の実践と幼稚園の運営・管理に関する専門的な知識の習得と能力の向上を図る。

(2) 専門研修

教師が自らの日常保育を見直し、教務分掌に応じた専門的な知識・技能を習得するための研修を実施する。

ア 特別支援教育研修

保育の場で、特別な支援を必要とする幼児が他者とともに育ちゆくためには、様々な表れや発達の程度に合わせた保育実践が要求される。このため、専門の講師を招聘し、特別支援教育に関する理解、知識、研究、実践を深め、日常保育の質の向上に努める。

イ 乳幼児研修会

乳児期から幼児期への子どもの発達の連続性を踏まえ、長期的な見通しに立った質の高い

保育を実践するためには、0～2 歳児の発達段階についても理解することが必要である。それぞれの時期において、子どもたちが適切に発達課題を達成するためには、どのような環境や援助が必要か、乳幼児の発達理論に基づいて専門的に研修する。

ウ 幼稚園教育理解推進事業（静岡県協議会）

幼稚園の教育課程の編成及び実施に伴う指導上の諸問題について研究協議し、教職員の指導職員を対象に研修会を実施する。

エ 実技指導研修会

各地区で開催する実技指導研修会に助成し、地区における教育活動の推進・活性化を図る。

(3) 特別研修

教職員が具体的な特定目的に沿った課題について、専門の講師による指導を受け、問題を発見する能力や課題を解決する能力など、自らの資質の向上を図るため、自主的に参加する研修を実施する。

ア 教育研究大会（全県大会）

幼児教育の質の向上のための研修会を行うと共に、永年勤続教職員と優秀教員の表彰を行い、その功績をたたえる。

開催日 8月10日（火）

会 場 静岡県コンベンション・アーツセンター「グランシップ」 11階会議ホール「風」

イ 保育の質の向上を目指した公開保育による研修

園の保育を広く公開し、公開保育に参加した他園の教員とその日の保育を中心として協議し合うことは、自園の良さを再確認し、これから取り組むべき課題を明らかにするために大変有効である。そこで、県内の私立幼稚園の中から公開保育実施園を指定し、公開保育コーディネート支援を受けながら公開保育を実施することによって、公開保育指定園の保育の質の向上と公開保育に参加する教員の資質向上を図る。

- ・指定幼稚園：4園（御殿場みなみ幼稚園、認定こども園みのる幼稚園、認定こども園常葉大学附属とこは幼稚園、篠ヶ瀬幼稚園）

ウ 静岡県私立幼稚園教員海外研修

外国の幼児教育がどのように展開されているか、制度、教育事情等を学ぶ研修を実施する。

- ・私立幼稚園の専任教員又は役職員で在職年数が5年以上の者
- ・研修派遣期間（予定） 令和3年9月 17日間程度
- ・研修先 アメリカ合衆国ハワイ州オアフ島 東海大学研修館及び付属幼稚園

2 幼児教育の質の向上に寄与する研究の推進（研修委員会）

(1) 調査・研究事業

ア 幼稚園教育理解推進事業（中央協議会）

幼稚園教育に関する講演等に参加するとともに、都道府県協議会の成果の発表交換、教育課程実施に伴う諸問題について研究協議し、幼稚園教育の向上に資する。

イ 調査・研究プロジェクト（令和2～3年度）

- ・子どもの安全、安心な園生活を考えるプロジェクト（委員：4名）

子どもにとって、園は、安心安全が保障されている場でなくてはならない。そのためには、安全管理、危機管理マニュアル等の質の向上や環境の整備等が必要である。また、子どもの声明を尊重し、安全を確保するための能力を育てるための取り組みを家庭と連携し

て進めることも大切である。そこで、園の安全管理、危機管理の在り方を探り、安全に関する指導及び安全管理の両面を効果的に実施するためにはどのような工夫が必要か、子どもが安全に関する構えを身に付けるためには、家庭との連携も含めて、どのような環境や援助が必要か等についての研究を行う。

・地域と社会と園をつなぐ幼児教育の在り方を考えるプロジェクト

～子育ての支援を中心に～

(委員: 4名)

幼稚園やこども園は、家庭での子育てを支援するという幼児教育センター的役割も担っており、不安や孤独を感じながら子育てをしている保護者が、安心して子どもを育てられるよう支援や保護者同士のつながりを促す場を提供することが求められている。そこで、保護者の支援という観点から、保護者同士のつながり、地域とのつながり等のための園としての役割、また、地域の子育てセンター的役割を果たすために、園として工夫できること等について研究を行う。

(2) 幼児保育研究会への参画

乳幼児の保育並びに幼児教育に関わる3団体（静岡県私立幼稚園振興協会、静岡県国公立幼稚・こども園教育研究会、静岡県保育連合会）からなる研究会において、団体間における情報交換と相互連携を密に図っていく。

また、乳幼児の保育等に関して研究・研修には研修委員会の協力を得ながら取り組み、子どもたちの健やかな育成に資することとする。

※事務局は2年毎に交代し、令和3年度、4年度は振興協会が担当する。

3 免許更新制研修の企画と実施（研修委員会、事務局）

(1) 教員免許更新研修推進事業

免許更新を必要とする者の円滑な受講を促進する。

ア （公財）全日本私立幼稚園幼児教育研究機構との連携

免許状更新講習開設団体である全日本私立幼稚園幼児教育研究機構と連携し、免許更新を必要とする者を対象とした免許更新講習を開講する。募集人数を増やし、増加が予想される更新対象者のニーズに対応する。

免許状更新種別	開催日	会場
必修（6時間）	7月29日（木）	「グランシップ」1001-1.2
選択必修（6時間）	7月30日（金）	〃
選択（6時間）	8月3日（火）	〃 6階交流ホール
〃	8月4日（水）	〃
〃	8月5日（木）	〃

イ 関係機関との連携

免許状更新講習開設機関である県内大学、短期大学及び同じ立場での県内の各団体との調整を図り、効率的・効果的な教員免許更新研修の開催を推進する。

(2) 幼稚園教諭免許法認定講習推進事業

二種免許状を所持する教諭の一種免許状への上進を促進する。

ア 静岡県教育委員会との連携

幼稚園教諭一種免許状認定夏期講習（5単位×2年）を開設する静岡県教育委員会と連携し、効率的な一種免許状への上進を促進する。

開催時期	会 場
未 定	未 定

4 I Tを利用した研修、研究や実務指導（I T小委員会）

(1) I Tスキルアップ研修（I Tセミナー）

幼稚園・こども園の経営に欠かせないツールとして多くの園が取り組んでいる「I C T化」を効果的に進めるために、様々なI T機器、ソフトの機能や操作、応用技術を習得し、情報セキュリティの整備と合わせ、事務処理の効率化や情報発信のためのスキルを向上させるための研修を行う。教育活動は勿論、園の情報発信や運営管理等、更なる事務処理能力の効率化を図る。（年3回予定）

	開催時期	会 場
第1回	8月予定	未定
第2回	9月予定	未定
第3回	1月予定	未定

II 地域子育て支援事業

子どもの最善の利益のため、さらなる幼児教育の振興を進め、幼児教育・保育実践の中心的な役割を果たし、「こどもが豊かに育つ権利」を家庭や地域社会に訴え続け、以下の事業を行う。

1 子育て家庭や地域子育て環境を支援するための場やシステムの企画と実施 （地域向上委員会・事務局）

(1) 子育てフェア、すこやか子育て相談等

「子育てフェア」「すこやか子育て相談」等を地区協会が企画運営し、子育て世代の交流を図り、家族の絆や地域の子育て力の向上を進めるとともに、幼児教育の重要性と魅力の発信に努める。

(2) 子育て支援カウンセラー

各地区において「子育て支援カウンセラー」による子育て相談を充実する。保護者の子育て相談や悩みの解消、また、子どもの問題行動や発達相談、教職員等のコンサルテーションや園の子育て支援のカンファレンスを行い、子どもの健やかな成長を支える。また、担当者会議を開催し利用状況等を調査・検討することで、より効果的な運営を推進する。

(3) こどもがまんなかプロジェクト

全日私幼連で進める『子どもの豊かな環境キャンペーン～こどもがまんなか PROJECT～』の一層の理解、普及に努めるとともに、地域社会との連携を図り私立幼稚園の発信力を一層高める。

(4) 心身障害児等就園保育助成事業

心身障害児を保育している幼稚園（国庫補助の対象外に限る。）に対して、園児一人月額2,500円（年額30,000円）を助成する。

Ⅲ 健全経営推進事業

幼児教育環境が大きく変化した中で、地域の幼児教育機関としての私立幼稚園が、役割と責任を果たし、信頼され、発展していくためには、基盤となる経営の健全性を確保することが重要である。そこで、経営基盤を維持・向上し、将来に亘って健全経営と教育目的を果たしていけるように、トップマネジメントを支援し、経営情報を充実させる各種健全経営推進事業を展開する。

1 園の健全経営のための事務の効率化や省力化への援助や研修の企画と実施

（経営委員会、IT小委員会、事務局）

(1) 経営情報の提供の充実

ア 経営分析情報の提供等

会員自ら自園の経営分析結果を把握できるシステム「自己点検・経営分析プログラム」の普及に努め、経営管理能力の更なる向上を目指す。

私立幼稚園における収入面の柱である「施設型給付費」と支出面での柱となる「教職員給与」（人件費）について調査し結果を情報提供するとともに、経営モデル作成のため調査研究を進め、健全経営を支援する。

また、経常費補助金等の申請や県が実施する私立学校実態調査等の実務処理が円滑かつ適切に行われるように留意事項を通知するなど対応情報の提供を行う。

イ 健全経営のための相談・情報提供・事務担当者研修の開催

財務会計システム、給与システムを使用した合理的な会計処理の能力向上を図るため、活用方法等の情報提供、個別相談、指導（来所、電話、FAX、メール）を引き続き実施する。

併せて、IT小委員会と連携し、活用方法に関する意見、要望等を財務会計システム及び給与システムのバージョンアップやメンテナンスに活かすとともに、「学校法人会計セミナー」の効果的な開催に役立てる。

ウ 行政関連情報の提供

各市町の私立幼稚園に対する助成制度や0歳児から5歳児までの年齢別住民登録人数等について調査し、今後の私立幼稚園の健全経営のための資料として全会員に情報提供するとともに、HPに掲載する。

(2) 事務処理の適正化・効率化促進

ア ITを活用した幼稚園経営効率化の研究

私立幼稚園の経営実務におけるIT技術の具体的使用方法などについて、情報収集及び調査分析を行い、その効果的な使用方法を研究する。

イ 財務会計システム、給与システムのバージョンアップ、メンテナンス

法改正や制度改正等に対応するため、システムのバージョンアップ、メンテナンスを行う。

ウ IT技術による迅速かつ柔軟な会計、経営情報の提供

学校法人会計の理解に有効な研修資料のホームページへの掲載や、経営委員会において独自に研究・開発した経営関係のITソフトの提供により、経営環境の改善に資する。

(3) 事務職員等への研修

ア 学校法人会計セミナーの開催

私立幼稚園の事務職員等の会計事務処理能力の向上を図るため、学校法人会計の基礎と実務を学ぶ「学校法人会計セミナー」を企画、運営し、各学校法人の適切な会計処理を支援する。

・開催予定： 7月予定 ・会場：静岡県私学会館5階会議室

イ 財務会計システム・給与システムセミナーの開催

私立幼稚園の効率的な会計処理と給与管理を支援するため、学校法人会計基準に基づく会計ソフトである「財務会計システム」や「給与システム」の操作方法を学ぶセミナーを行う。

・開催予定： 10月18日(月) ・会場：清水テルサ

2 経営者への指針情報の提供や研修の企画と実施（経営委員会）

(1) トップマネジメントの支援

ア 理事長・設置者、園長合同研修会の開催

時代を見据えた私立幼稚園を創造するためのトップマネジメントを担う理事長・設置者、園長等の更なる資質向上のため、教育・経営に関する専門講師を招聘して今後の幼稚園の在り方や地域で果たす役割等について研修する。
(研修委員会と共催)

研修会名	開催年月日	会場
理事長・設置者、園長合同研修会	5月25日(火)午後	ホテルグランヒルズ静岡
理事長・設置者、園長等研修会 (振興協会創立50周年記念講演会)	2月22日(火)	〃

3 人材確保に係る活動の企画の実施や研究の推進

(企画委員会、広報委員会、地域向上委員会)

(1) 人材確保への支援

ア 将来に亘り優秀な教員を確保でき、また幼稚園が学生にとって魅力ある職場となるよう、県内外の教員養成校との交流会を開催する。教員養成機関との密接な関係を構築するため、少人数の分科会での情報交換など一層効果の上がる方法に努める。また、養成校の説明会に積極的に参加し、交流を深め、連携を密にする。

・開催日： 未定 ・会場： 静岡県私学会館

イ 人材確保のため、県内幼稚園を紹介するパンフレットを作成し、教員養成機関等に配布する。パンフレットには幼稚園が求める教員像や幼稚園ナビ等の登録方法・協会ホームページの案内を記載する。

ウ 各園で質の高い教員を確保するため、養成校へのガイダンスや、各地域の幼稚園を学生や一般の就職希望者に紹介する「就職フェア」を開催し、学生や一般の就職希望者への情報提供の場を積極的に創設していく。そのために「就職応援プロジェクト」を新設し、円滑な実施に協力する。

4 後継者を含めた人材の養成に関わる活動の企画と実施（経営委員会）

(1) 後継者の育成

ア 将来に亘って私立幼稚園の健全な経営と教育目的を果たしていくため、次世代の幼児教育を担い、将来のリーダーとして活躍が期待される若い人材を対象に育成研修を行う。

研修会名	開催年月日	会 場
次世代リーダー養成研修会	7月予定	未定
	1月予定	未定

5 園の安全管理に寄与する活動の企画と実施

（地域向上委員会、園内安全管理小委員会）

園児の安全な生活を保障し健やかな成長を支えるため、安全管理等の情報提供及び研修会等を実施し、各園の安全対策の向上を図る。また、地区協会を通じ地域防災との連携を強化する。

(1) 私立幼稚園の安全管理の向上

- ア 最新でかつ重要な情報について精査し、協会園に発信し情報の共有化を図る。
- イ 各園で策定される防災マニュアル（危機管理マニュアル）等の教職員・保護者への十分な周知をするよう呼びかける。また、周知度の調査を実施し情報提供する。
- ウ 安全管理・危機管理の推進と防災・防犯・感染症などの対策充実のため、会員への研修、情報提供を行う。

(2) 地域社会との連携事業

- ア 各園は地域防災教育推進会議等に積極的に参加し、地域防災との連携を図る。
- イ 各地域で市町の防災担当課や専門家などと協力し防災講座等園の安全管理に関する研修を実施する。

6 貸付金の回収・協会預け金の計画的な返還、長期借入金への利子補給等（事務局）

(1) 貸付金の回収・協会預け金の計画的な返還

一般社団法人に移行した際に終了した振興資金貸付事業の既存貸付金について、管理及び回収事務を的確に行うとともに、協会預け金返還規程に基づき協会預け金を計画的に返還していく。

(2) 長期借入金への利子補給

民間金融機関等からの長期借入金に対する利子補給として、一定額を助成する。また、県の施策と連携して耐震対策を促進するため、耐震改築・補強を利子補給で支援する。

(3) 教職員福利厚生事業

教職員に、振興協会慶弔規程に則り、祝い金、見舞金等を支給する。

IV 企画調整事業

幼稚園教育の意義を深く浸透させるため、広報活動や子育て情報の提供に積極的に関わり、「子ども・子育て支援新制度」に対して、引き続き全日私幼連と連携して対応していく。

このため、県・市町との連携活動、私立幼稚園の在り方の検討や広報に係る以下の事業を行い、災害対策本部の充実・強化を図る。

1 会員への広報誌発行や情報提供、発信に関わる活動の企画と実施

(広報委員会、HP小委員会)

(1) 「静私幼だより」の発行

振興協会や各園、地域の活動状況の広報、園の役割、責任を喚起する情報提供を行い、幼児教育の意義や協会の存在意義を教職員や地域の人々に伝え、意識高揚を図るとともに理解と賛同を求めている。

「静私幼だより」の企画、編集、発行 年3回（7月、12月、3月）各5,000部

(2) 協会事業の広報

私立幼稚園について県内外に広報するため、関心が高まるようなパンフレットを有効的に作成する。

(3) HPの企画・管理

各園、地区、協会からの情報発信を活性化させ、アクセス件数の増加を目指す。

ホームページを一部修正し、インターネットを利用する保護者や学生等に振興協会や各園の情報をわかりやすく発信していく。

2 県、市町への私立幼稚園支援に関わる活動の企画と実施（地域向上委員会）

(1) 県、市町の動向調査

県当局と情報交換しながら、必要に応じて幼稚園教育振興のための要請活動を行っていく。

また、私立幼稚園がある市町の動向把握に努め、効果的に連携しながら、市町との緊密な関係を構築していく。

ア 日頃から行政（担当部課等）との意見交換・情報交換を積極的に行う。

イ 各地区のPTAの要請活動の支援及び地元議員と連携した行動等

ウ 静岡県私学振興ふじのくに大会を他の私学団体と協力し、開催する。

開催予定：令和3年11月16日（火） 会場：ホテルグランヒルズ静岡

3 地区間の情報交換や事業推進に寄与する活動の展開（地域向上委員会）

(1) 地区活動の推進と地区協会の団結力の向上

ア 各地区（11地区）に対して、私立幼稚園の振興に関する地区活動の推進を図るため費用を助成する。

イ 地区によって園の配置や行政区の違いから地区活動の推進が難しい地区がある。そのような地区から要請があった場合は近隣地区や振興協会会員は積極的に協力支援していく。

ウ 制度改革に伴い市町との連携が重要となる。地区協会園の団結力を強化し、組織として政策や制度改革等に対する対応力を高める。

エ 協会の情報伝達と地区の運営推進を確実に進めるため、各地区に「副地区長」を置き、地区長を補佐する。また、地区内組織の人材育成に努める。

4 私立幼稚園の今日的な課題の調査と研究及び対応研修の企画と実施（企画委員会）

(1) 今日的課題の検討と研修会等の実施

令和2年度に実施した私立幼稚園が抱える課題についてのアンケート結果からそれぞれの課題について調査研究し課題解決に向け取り組む。

まずは私立幼稚園の魅力を養成校の学生に広く伝えるために、常置委員会と協力しながら就職フェアを開催して、その効果について検証する。また、既に開催されている浜松地区の就職フェアへの協賛も行う。

さらに、養成校の学生を初め有能な教員を確保するために、私立幼稚園の魅力を伝えてイメージアップに繋がる方策について検討していく。

※ 開催時期と開催場所については関係機関と調整中

(2) 「静私幼・要覧」の発行

振興協会の各種事業実績や調査結果をまとめた要覧を編纂し、県、市町等の行政機関や国、県の議員等に協議・提案の基本資料として配布し、振興協会活動の理解と支援を要請する。

5 災害対策本部の充実・強化（災害対策本部）

(1) 災害対策本部の検証と改善

災害等緊急対応に向けてのシミュレーションを行い、実効性等を検証するとともに、検証結果に基づき必要な改善策を講じ、災害発生に備えて災害対策本部の強化を図る。

6 教員の資質向上に向けた研修の企画・調査（研修委員会・事務局）

(1) 教員の資質向上に向けた研修の企画・調査

国内外の先進的な幼児教育事例、幼児教育の本質に迫る教育環境を持つ施設等において、充実した研修プログラムを展開するための事業を企画・実施する。

また、会員への報告に関しては効果的な形態を検討し実施する。

7 振興協会創立 50 周年記念講演会の開催

振興協会は、令和2年11月に創立50周年を迎えた。私立幼稚園を取り巻く環境や社会経済の仕組みが大きく変わろうとしている中、会員が一致団結して新しい時代に踏み出していくために記念講演会を開催する。

（新型コロナウイルスの影響を受け、令和2年度からの継続事業とする。）

開催予定：令和4年2月22日（火）

会場：ホテルグランヒルズ静岡

*理事長・設置者、園長等研修会として開催予定